



# 家畜保健衛生所だより

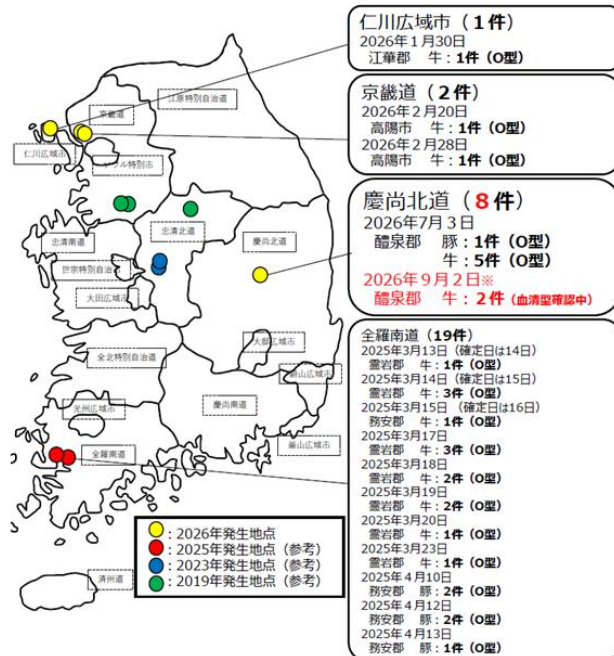
R8.9.7

## △韓国で口蹄疫が発生しました△

9月2日、韓国中部の慶尚北道の牛で、新たに口蹄疫が発生しました。2026年1月に確認されて以降、2月、7月と継続して発生していたところです。

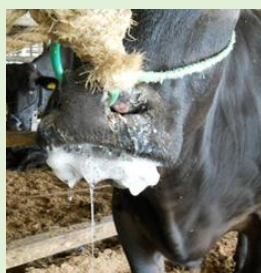
韓国は松山空港への直行便が就航しているため、特に中予地域では本病の侵入リスクが高い状況にあります。

このため、消毒の徹底等による衛生管理を強化し、家畜に異常が認められた場合は速やかに家保に連絡してください。



ウシ、ブタ、ヤギ、シカなどの偶蹄目動物に、このような症状を引き起こします。

- ・発熱や食欲不振、泡状のよだれ
- ・口、ひづめ、乳房に水疱(水ぶくれ)



## 発生予防対策を徹底しましょう

### ☑口蹄疫の発生国への渡航を控える

やむを得ず渡航する場合は、帰国後一定期間、農場や衛生管理区域への立ち入りを控えるなど、防疫対策を徹底してください。また、海外からの肉製品の持ち込みは法律で禁止されています。帰国の際は、畜産物を持ち込まないよう十分注意してください。

### ☑関係者以外の立入制限、農場に立ち入るすべての人・物の消毒

複数言語で書かれた立入禁止看板を設置するなど、必要ない人の立ち入りや、不要物の持ち込みを防ぐ。

### ☑消毒の徹底

口蹄疫ウイルスには、逆性石けんやアルコールは効果がありません。

ヨウ素系、塩素系、アルデヒド系のものや消石灰を使用しましょう。

中予家畜保健衛生所

TEL

089-990-1333

携帯

090-6282-6129 (夜間・休日)